

(号)

新春のごあいさつ 前田敏男……………33

随筆  
新玉石語録(1),(2) 坂 静雄……………34, 35

序言  
「安全を考える」 小堀輝二(京都大学)……………33

随想  
直射日光をどう利用するか 松浦邦男(京都大学)……………33  
建築計画と環境工学のこと 中沢康明(京都工芸繊維大学)……………34  
建築環境工学と私 石原正雄(京都工芸繊維大学)……………35

技術解説  
腐食・防食の科学と工学 吉澤四郎(京都大学)……………33  
鉄筋コンクリート集合住宅の突大火災実験  
中谷親夫(茨木市消防本部), 武田忠義(茨木市消防署),  
島田耕一(大阪府消防防災課), 小園勝男・高幣喜文・  
藤中英生(竹中工務店技術研究所)……………33  
都市再開発の課題と展望(その1)—昭和40年前半までの推  
移過程一, (その2)—展開期の再開発の動向一  
北条運英(アーバン・プランニング研究所)……………34, 35  
入力地震動(I)\*1—実測地動記録による入力地震動の確率  
的性質一 竹内吉弘(大阪工業大学)……………35  
入力地震動(II)\*2—入力地震動の確率論的アプローチにつ  
いて一 河野允宏(京都大学)……………35  
不整形地盤の振動特性\*3 小堀輝二, 篠崎祐三(京都大学)……………35

\*1) シリーズ「耐震工学における話題」【1】その1

\*2) 同上【1】その2 \*3) 同上【2】

試験・研究

海洋曝露したモルタル被覆鉄筋の非破壊腐食調査  
田村 博, 吉田正友……………33  
室内圧に関する研究 西村宏昭……………33  
斜交梁床構造をもつRC骨組の柱・梁接合部配筋法  
森田司郎・石塚秀敏(京都大学), 故服部正・岡部富雄・  
勝丸文彦(構造計画研究所), 俣野善治……………34  
鋼製玄関ドアの断熱・防露性能試験 上田哲夫, 岡村義徳,  
十倉 毅……………34  
アルカリ骨材反応性の早期判定に関する一実験  
田村 博, 星野善孝, 齊藤広志……………35  
受託試験におけるコンクリートの圧縮強度及び骨材の品質  
試験に関する調査(昭和58年度) 行貝光史……………35  
受託試験における鉄筋コンクリート用異形鋼筋の引張及び曲  
げ試験に関する調査(昭和58年度) 行貝光史……………35  
材料の燃焼と防火材料(その1) 藤川 慧……………35

法令・行政ニュース

建築防災計画の指導と建築物の防火設計法の開発  
井上俊之(建設省)……………35

テクニカルノート

サッシの水密性能と試験規格 長沼 久(日本軽金属)……………33  
アクアジェットポンプ 団地サービス工営部……………34  
直火式脱臭脱煙装置 長谷部 卓(関西保温工業)……………35

海外レポート

米国におけるPC構造の最近の状況—アンボンド工法を中  
心として— 鈴木計夫・大野義照(大阪大学)……………33  
連邦材料試験所(BAM)—西ベルリンを訪ねて—  
俣野善治……………33  
PC, PRC 構造に関するカナダ国際シンポジウムに参加して  
鈴木計夫・大野義照(大阪大学)……………34  
ミュンヘン工科大学, シュトゥットガルト大学, レオンハ  
ルト・アンドレー事務所—南ドイツを訪ねて— 俣野善治……………34  
アメリカの住宅事情(その1)—NAHB セミナーに参加し  
て— 伊吹精郎(久保田鉄工)……………35  
欧羅巴中世都市—都市の源泉を探る— 坂 啓智(坂建匠  
事務所)……………35

施設紹介

京都分室, 堺分室……………33, 34

業務だより  
動的加力実験装置(20t油圧サーボバルサ)……………33  
耐火防火試験施設及び自動化計測システムの概要……………34  
昭和59年度の施設整備計画, 昭和58年度の業務概要……………35

建築技術安全審査委員会「評価シート」  
日本生命今橋ビル(評83-1)……………33  
大阪府済生会中津病院(評83-2), (仮称)AAM 計画(評83-3)……………34  
阪神住建千船りバーサイドヴィリアA棟(評83-4), 大阪府立  
病院改築第1期工事(評83-5), (仮称)TMD計画1期工事  
(E1, F1, F2棟)(評83-6), 福岡大同生命ビル(評83-7)……………35  
建築技術安全審査委員会について……………34

GBRC ニュース

昭和58年度公示検査告示される, 昭和59年第1回工事監理  
者・施工管理者指定研修日時決る, 建材研究会発足する……………34  
「地盤と基礎を考える」講習会, 建築設備検査資格者講習  
会, 「コンクリートのひびわれとその対策」特集, 建材  
研究会会則等決まる……………35

その他  
1984年国際会議のお知らせ(追加)……………33, 35  
試験所の動き……………35  
図書案内……………33, 34, 35  
編集後記……………33, 34, 35  
創立20周年記念号……………36

祝辞 建設大臣 水野 清, 通商産業大臣 小此木彦  
三郎, 大阪府知事 岸 昌, 大阪市長 大島 靖,  
建設省建築研究所長 竹林 寛, 日本建築学会長  
小堀輝二, 日本建築協会会長 福田朝生, 日本建築学  
会近畿支部長 前川純一, 日本建築家協会関西支部  
長 坂内義男, 大阪府建築士会長 小西 岬, 大阪  
建設業協会会長 浪沼茂夫, 日本建築材料協会会長 井  
上利行, 日本建築センター理事長 澤田光英, 建材  
試験センター理事長 梅村 魁

ごあいさつ 前田敏男

20年のあゆみ そしてこれから

<昭和39年~49年>座談会・創立20周年への記録(1)  
『財団設立の経緯と将来への展望』坂静雄, 東畑謙三,  
前田敏男, 錦田直一, 塚本猛夫。座談会・創立20周年  
への記録(2)『業務開始とひと』坂 静雄, 錦田直一,  
正法院陽三, 小林一雄, 尾谷 透, 星野善孝, 三田村  
茂雄, 十倉 毅。『設立から10年』—基礎の確立と業  
務の拡張 正法院陽三

<昭和49年~59年>『最近10年のあゆみ』—組織・業  
務・施設— 奥島正一, 金井弘次。『試験室と分室の  
現況報告』

<昭和59年これからの10年>

試験所への提言 青山信英, 五十嵐定義, 石崎渡雄,  
石本徳三郎, 伊吹精郎, 大井孝和, 岡田光正, 金多  
潔, 川越邦雄, 川村政美, 河原相良弘, 岸谷孝一,  
子安 勝, 齋藤 潮, 坂 啓智, 阪田憲次, 白山和  
久, 須藤恒雄, 関口賢二, 高野孝次, 谷口延次郎,  
寺井俊夫, 浜田隆義, 濱野一男, 原桂一郎, 久徳敏  
治, 平上恵章, 藤井正一, 日置一郎, 松井 司,  
松浦邦男, 真塚達夫, 松村慶三, 御澤圭三, 水畑耕  
治, 森田司郎, 山岡邦男, 山田 稔, 米田元一, 鷲  
尾健三

私にもひとこと 井上隆二, 上田哲夫, 大濱信昭, 翁  
長 博, 永山 勝, 西村宏昭, 長谷川 宏, 益尾潔,  
三田村茂雄, 吉木重明, 和木和男, 池田一義, 高瀬  
吉勝, 中安 進

提言のまとめ

20年の沿革。主な試験機器紹介。編集後記